科目ナンバリング	U-LAS03 10001 SB48						
授業科目名 <英訳>	外国文献研究（全・英）-E1 ：CG技術の最前線 Readings in Humanities and Social Sciences (All Faculties, English)-E1 :State-of-the-art of Computer Graphics			担当者所属 職名・氏名	学術情報メディアセンター 教授　舩冨　卓哉 学術情報メディアセンター 助教　菊池　知世		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	外国文献研究			使用言語	英語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	月5	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

コンピュータグラフィックスに関する最近の国際学術会議で発表された学術論文を通して、学術論文や科学技術英語の読み方・書き方を学ぶと共に、コンピュータグラフィックス技術の研究動向について解説します。

[到達目標]

受講生は学術論文で使用される文章構造と表現を理解できます。そして、英語の読解力とプレゼンテーションのスキルを向上させ、論文内の情報と主張を整理し、生成AIツール等を積極的に活用した、効率的な情報収集技能も習得します。

[授業計画と内容]

第1回：イントロダクション（授業の概要、目的、題材とする国際学術会議、ならびに授業の進め方の説明、機械翻訳ツールを活用した英文和訳の解説）
第2～14回：コンピュータグラフィックス分野の学術論文の講読およびグループディスカッション
第15回：フィードバック

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

予習課題： 40%
授業中のプレゼンテーションおよびグループディスカッション： 30%
最終レポート： 30%

[教科書]

使用しない
PDFファイル等の教材をオンラインで提供します。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

（関連ＵＲＬ）

https://s2025.siggraph.org/(SIGGRAPH 2025)
https://asia.siggraph.org/2025/(SIGGRAPH ASIA 2025)

[授業外学修（予習・復習）等]

予習として、生成AIツール等を活用しながら、授業で扱う範囲の教材を読んで理解し、プレゼンテーションの準備をすることが含まれます。

外国文献研究（全・英）-E1 ：CG技術の最前線(2)へ続く↓↓↓

また、学生同士で意見を交換したり、読んだ論文の情報を共同で整理したりする共同作業も必要となります。

[その他（オフィスアワー等）]

ノートPC等を持参することが望ましい。
質問などがあればメールで連絡してください。面談の場合は、メールで事前に日程調整をしてください。

[主要授業科目（学部・学科名）]